

川柳の応募はマナーを守りましょう

川柳や俳句も文芸の一種です。
したがって作り方は基本的には自由です。
但し、マナーとして避けてほしいことはあります。
いくつか避けてほしい例をご紹介します。

1、他人の句をまねて作る。

- ほかの雑誌や募集句をそっくりまねて出す。
- キッチン・バスの川柳やサラリーマン川柳などの過去の句をそっくりまねて出す。

2、過去の句や有名な句の一部をもじって出す。

(例)

(元の句)

- ・柿食えば鐘が鳴るなり法隆寺(正岡子規)
- ・古池や蛙飛び込む水の音(松尾芭蕉)
- ・キッチンで宿題も見る二刀流(台所・お風呂の川柳第14回キッチンバス大賞)

(さけてほしい句の例)

- ・芋食えば鐘が鳴るなり法隆寺
- ・古池や蛙飛び込む夜の音
- ・キッチンで英語算数二刀流 などなど

○1項、2項のように人の作品をまねて作ることは盗作と呼ばれています。

3、同じ作り方で少しずつ変えてたくさん出す。

(例)

- ・父さんが皿を洗えばびっくりだ
- この一句だけならばokです。

但しこの他に、以下のような句を出すのは避けてほしいと思います。

- ・母さんが皿を洗えばびっくりだ
- ・兄さんが皿を洗えばびっくりだ
- ・弟が皿を洗えばびっくりだ
- ・妹が皿を洗えばびっくりだ
- ・父さんがリンゴ洗えばびっくりだ
- ・父さんがお米を研げばびっくりだ
- ・父さんが皿を洗えば笑い出す
- ・父さんが皿を洗えば怒り出す などなど

(注) このように沢山作ってそのうちもっともいいと思うのを出すのは結構です。
これらをすべて出されると選者としてはすべてを落とさざるを得なくなります。

4、いい句を作るヒントをいくつか記しておきます。

- ①素直に作る。
- ②身の周りをよく見てみる。
- ③実感を句にする。
- ④易しい言葉で作る。
- ⑤過去のいい作品を見て勉強する。
などなどです。



* いい句のご提出をお待ちしています。

キッチン・バス工業会
川柳事業専門委員会一同